

環境省委託業務報告書

平成13年度定点調査報告書

平成14年3月

財団法人 日本鳥類保護連盟

目 次

シギ・チドリ類調査	1
1. 調査目的	2
2. 調査期間および調査回数	2
3. 調査地点	2
4. 調査方法	2
5. 調査結果	5
コアジサシ調査	3 5
1. 調査目的	3 6
2. 調査期間および調査回数	3 6
3. 調査地点	3 6
4. 調査方法	3 6
5. 調査結果	4 0
引用文献	5 0
資料編	5 1

コアジサシ調査

1. 調査目的

全国に渡来するコアジサシの繁殖地の状況を調べ、コアジサシの主要な繁殖地とその現況を把握するとともに、保護を考える上での基礎資料を収集することを目的とする。

2. 調査期間および調査回数

コアジサシの繁殖期は一般に4月下旬～7月の期間である（清棲 1952）。この期間内に、2期に分けて調査を行った。調査時期は第1期が5月下旬～6月上旬、第2期が6月下旬～7月上旬とし、それぞれの調査の間は20日以上あけるようにした（図2-1）。これは、営巣数の重複カウントを極力避けるためで、コアジサシの抱卵日数が約20日であることによる。なお、これらの指定調査期以外にも、可能な限り多くの調査を実施するよう努めた。

2001年								
5月			6月			7月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
第1期			← 20日間 →			第2期		
以上								

図2-1 コアジサシ定点調査期間

3. 調査地点

前年度までの調査地を参考に、今年繁殖が予想される埋立地や河川敷、砂浜などを調査地とした。また、今年になって繁殖が確認された場所も適宜調査地に加えた。今年度は宮城県から鹿児島県までの58個所で現地調査を実施した（表2-1）。また、繁殖の有無に関する確認情報が22個所から得られた（表2-2）。これらを合わせた今年度の調査地点数は80地点である。各調査地点の名称は、営巣地の地名や水系の名称をもとに定めた。

4. 調査方法

コアジサシの繁殖地内を任意に踏査し、巣数や雛数、成鳥数を数えた。巣を数える場合には、可能な限り卵数も数えたが、繁殖地の状況などにより困難な場合には巣数のみを数えた。また、繁殖地への立ち入り自体が困難な場合には、外部から抱卵姿勢をとっている個体数を数え、巣数とみなした。成鳥数のカウントには、必要に応じてカウンターを使用した。近年利用されなくなった繁殖地についても、状況によってはその後の確認調査を行い、現状を記録した。

現地の地況は国土地理院発行の1/25,000地形図をもとに、繁殖地の位置や周辺的环境、特記事項などを記入した。このほか、繁殖地の地況や環境の変化、繁殖を阻害する要因などについてアンケートを行い、情報を収集した。

表 2-1 2001年度コアジサシ定点調査地(現地調査)

No.	調 査 地	所 在 地
1	蒲生干潟	宮城県仙台市宮城野区蒲生(中野)
2	名取川河口(広浦)	宮城県名取市関上
3	波崎漁港	茨城県波崎町
4	鹿島灘 相生浜	茨城県波崎町相生地先
5	鹿島灘 日川浜	茨城県神栖町日川地先
6	鹿島灘 青塚海岸	茨城県大野村青塚地先
7	鹿島港北公共埠頭建設地	茨城県神栖町居切
8	鹿島北浜埋立造成地	茨城県鹿嶋市北浜地先
9	若葉	千葉県千葉市美浜区若葉
10	打瀬	千葉県千葉市美浜区打瀬
11	芝園	千葉県習志野市芝園
12	相模大堰下流の中州	神奈川県厚木市岡田、海老名市社家
13	角田浜・越前浜	新潟県西蒲原郡巻町
14	加治川河口および海岸砂丘	新潟県北蒲原郡紫雲寺町
15	長潟(鳥屋野潟公園を含む)	新潟県新潟市長潟
16	信濃川上流(長岡)	新潟県長岡市中島ほか
17	黒部川河口	富山県下新川郡入善町
18	小川中州	富山県入善町古黒部・朝日町草野
19	神通川中州	富山県富山市上轡田
20	庄川中州	富山県高岡市野村
21	川尻川河口	石川県田鶴浜町馬場町・川尻
22	天竜川・三峰川合流点	長野県伊那市小出島
23	長野市落合橋上手・犀川中州	長野県長野市若穂牛島北向河原
24	長良川中流 穂積	岐阜県本巣郡穂積
25	長良川中流 一日市場	岐阜県岐阜市一日市場
26	長良川中流 岩倉町	岐阜県岐阜市岩倉町
27	揖斐川中流	岐阜県本巣郡巣南町
28	富士川河口	静岡県富士市松岡
29	舞阪	静岡県浜名郡舞阪町
30	神野新田	愛知県豊橋市神野新田
31	神野埋立地	愛知県豊橋市神野新田町地先
32	木曽三川河口部	三重県桑名市大平町
33	広島市出島埋立地	広島県南区出島
34	余木崎海岸	香川県三豊郡豊浜町
35	加茂川河口	愛媛県西条市古川
36	室川河口	愛媛県西条市船屋
37	重信川	愛媛県松山市余吾南町
38	響灘埋立地	福岡県北九州市若松区響町
39	人工島	福岡県京都郡苅田町沖
40	吉富漁港	福岡県築上郡吉富町小祝
41	菊池川	熊本県玉名市永得寺
42	菊池川河口	熊本県玉名市大浜
43	熊本港から菊池川河口	熊本県河内町
44	熊本港	熊本県熊本市沖新町
45	余水埋立地	大分県中津市田尻
46	八坂川河口	大分県杵築市牛野
47	豊後高田市 桂	大分県豊後高田市桂
48	今津干拓	大分県中津市今津
49	木崎浜海岸	宮崎県宮崎市熊野

5. 調査結果

(1) 繁殖地の分布

調査の結果、図 2-2 に示す 21 個所で繁殖が確認された。この繁殖確認は、全て現地調査によるものであった。各地点における現地調査の結果を資料編に、繁殖情報が得られた地点の結果を表 2-3 に示した。

繁殖地の中で最も北方に位置しているのは新潟県の信濃川上流（長岡）（ $37^{\circ} 42' \text{ N}$ 、 $139^{\circ} 06' \text{ E}$ ）、最も南方に位置しているのは宮崎県の木崎浜海岸（ $31^{\circ} 45' \text{ N}$ 、 $131^{\circ} 51' \text{ E}$ ）であった。

繁殖地のほとんどは沿岸部もしくはそれに近い地域に分布していた。東京湾岸や伊勢湾などの海岸付近には、比較的多くの繁殖地が分布していた。内陸部での繁殖地は少なく、神奈川県の新相模川、岐阜県の長良川中流域から報告されたのみであった。

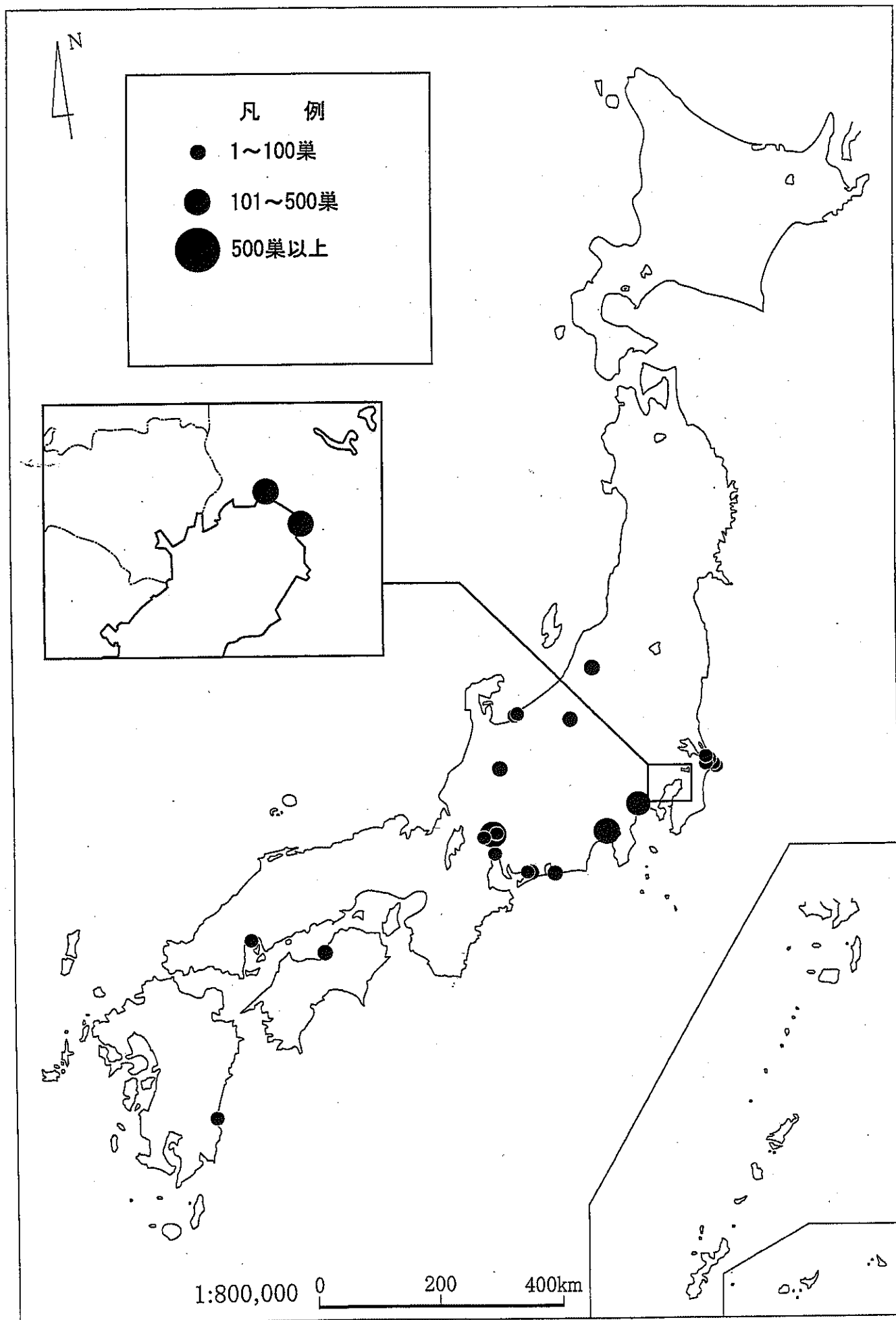


図2-2 コアジサシの繁殖分布と営巣規模

(2) 営巣数

今年度の調査によって確認された営巣数の合計は 2,783 巣であった。各調査地の営巣数を表 2-2 に示した。今年度は第 1 期と第 2 期に分けて調査を実施したため、営巣数の算出はそれぞれの最大数の合計とした。指定期間以外の期日に調査を行った場合には、極力重複しないように 20 日以上の間隔を空けて巣数を加算した。この場合、放棄卵が巣内に残されていた場合を除いて、重複カウントされる可能性は低いと考えられる。一方、調査前に捕食された分や、調査後に産卵した分、繁殖の確認のみで営巣数が不明の場所があるので、実際の営巣数はさらに多いと考えられる。

100 巣以上が確認された場所は 7 地点であった。これらの繁殖地は、主に東海地方の海岸部や東京湾岸などに分布していた。最も営巣数が多かったのは千葉県の芝園で、905 巣が記録された。次いで同県の若葉が 554 巣、神奈川県相模大堰下流中州が 365 巣、静岡県富士川河口が 186 巣の順であった。1998～1999 年に 3,000 巣前後が記録された愛知県の神野新田西埋立地では、昨年に引き続いて規模が小さく 116 巣しか確認されなかった。

表 2-2 2001年における地点別コアサン営業数

No.	調査地	調査回数										合計
		1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	8回目	9回目	10回目	
1	波崎町(洲鼻・波崎漁港)	0 (5.03)	21 (5.20)	0 (5.23)	30 (6.14)	10 (7.08)						61
2	鹿島灘(相生浜)	0 (5.04)	3 (5.20)	6 (6.02)	0 (6.17)	0 (7.01)	0 (7.22)					9
3	鹿島灘(日川浜)	0 (5.04)	0 (5.20)	0 (6.02)	2 (6.17)	0 (7.01)	0 (7.22)					2
4	居切(鹿島港北公共埠頭建設地)	0 (5.04)	0 (5.20)	0 (6.02)	2 (6.17)	5 (7.01)	1 (7.22)	0 (8.05)	0 (8.19)			8
5	北浜(鹿島北浜埋立造成地)	0 (5.04)	89 (5.20)	13 (6.02)	0 (6.17)	0 (7.01)	0 (7.22)	0 (8.05)				102
6	若葉	2 (5.19)	2 (5.29)	25 (6.08)	66 (6.17)	177 (6.27)	180 (7.02)	89 (7.11)	12 (7.23)	1 (7.29)	0 (8.01)	554
7	芝園	81 (5.23)	232 (6.02)	258 (6.12)	176 (6.21)	82 (7.02)	43 (7.11)	21 (7.21)	10 (8.01)	2 (8.12)		905
8	相模大堰下流中州	0 (5.06)	130 (5.25)	132 (5.29)	103 (6.21)	0 (6.28)	0 (7.06)	0 (7.21)	0 (8.12)	0 (8.22)		365
9	信濃川(長岡市)	21 (5.29)	23 (6.28)	0 (7.17)								44
10	黒部川河口	0 (5.05)	32 (5.26)	0 (6.17)	0 (7.01)	0 (7.07)	0 (7.28)	0 (8.12)				32
11	小川河口	0 (5.05)	2 (5.26)	0 (6.17)	0 (7.07)	0 (7.28)						2
12	落合橋畔川中州	4 (5.19)	8 (6.01)	7 (6.12)	6 (6.18)	0 (6.20)						25
13	長良川中流(穂積)	0 (5.04)	120 (5.20)	0 (5.29)	0 (6.16)							120
14	長良川中流(岩倉町)	2~3 (5.20)										2 *
15	揖斐川中流(奥南町)	40 (5.09)	0 (6.17)									40
16	富士川河口	153 (6.30)	33 (7.14)									186
17	舞阪	8 (6.02)	0 (6.30)									8
18	神野新田西埋立地	18 (6.10)	98 (6.17)	? (6.30)								116
19	神野新田沖の埋立地	30 (6.10)	? (6.17)	? (6.30)								30
20	木曽三川河口	20 (6.24)	0 (6.26)									20
21	出島埋立地	19 (6.17)	33 (6.29)	14 (7.14)								66
22	余木崎	0 (5.25)	6 (6.25)	0 (7.25)								6
23	木崎浜海岸	28 (5.29)	30 (6.11)	22 (6.23)								80
	合計											2,783

*営業調査の結果から、少なくとも2巣が確認された。

(3) 繁殖地の立地条件

今年繁殖が確認された 23 地点について、繁殖地の状況をアンケートによりまとめた。アンケートが未記入であっても、地形図等から読み取ることのできる情報については補足し、集計に加えた。

a. 繁殖地の地形

今年度は 23 地点から回答が得られた。繁殖地の環境を、砂浜海岸や河川敷などの自然地形と造成地のような人工地形に区分し、それぞれの占める割合を図 2-3 に示した。

自然地形と人工地形の割合を比較すると、造成地などの人工地形が 7 地点（33.3%）で、全体の 1/3 を占めた。この中には埋立地のほか、アスファルト舗装された仮設駐車場、海上の人工島などが含まれていた。本来、コアジサシは自然地形の裸地を利用して繁殖していたが、現在では造成地に大きく依存していると言える。自然地形は 12 地点で、全体の 57.1% を占めた。内訳は河川の中州・河川敷が 8 地点（38.1%）と最も多く、次いで砂浜海岸が 4 地点（19.0%）の順であった。その他に含まれる 1 地点は、河口の河川敷に続く砂浜で、自然地形に含まれるものであった。

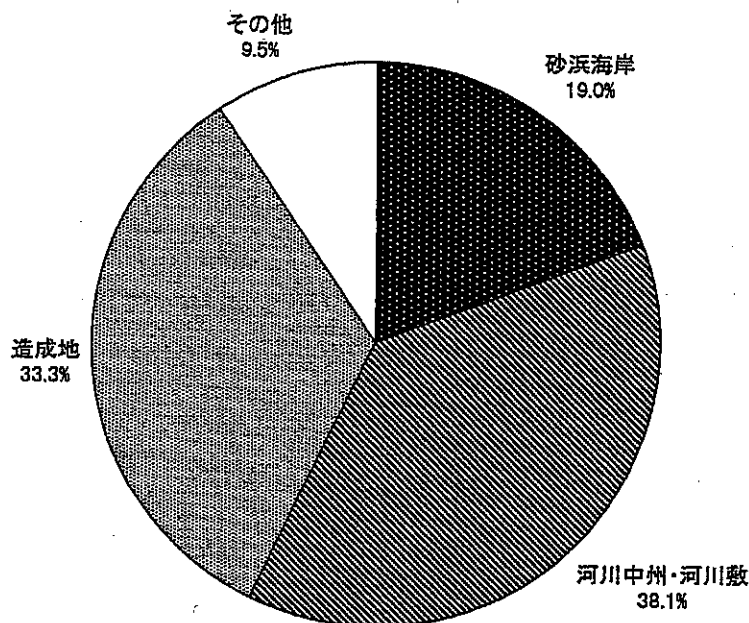


図 2-3 地形別にみたコアジサシの営巣地の割合

b. 採食場所からの距離

繁殖地から水辺環境（河川、海域など）までの最短距離を算出し、図 2-4 に示した。今年度は 21 地点から回答が得られた。このうち 14 地点（66.6%）の繁殖地は水辺から 100m 以内に位置しており、繁殖地と水辺環境がほとんど隣接していた。河川敷や海岸のようにもともと水辺に位置する場合だけでなく、造成地の場合にもほとんどが水辺から 100m 以内の位置にあった。それよりも水辺が遠方にある例は少なく、100～200m が 2 地点（9.5%）、200～300m が 2 地点（9.5%）、300～400m が 1 地点（4.8%）であった。500m 以上離れている場所が 2 地点あり、500m と 1000m が各 1 地点であった。

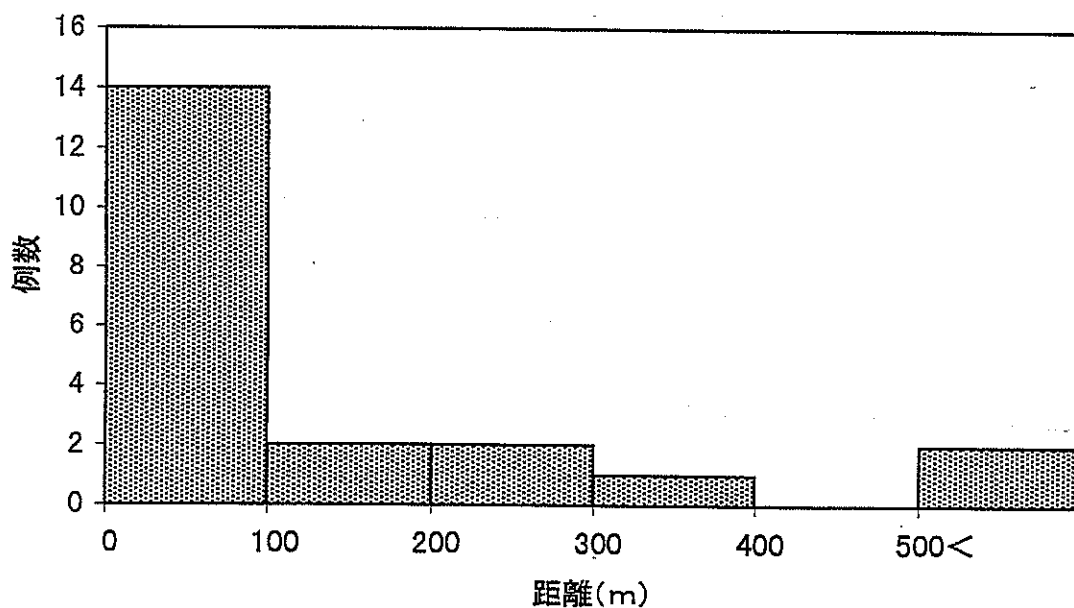


図 2-4 コアジサシの繁殖地から最寄りの水域までの距離

(4) 繁殖地の継続年数

各地で繁殖が継続している年数を調査し、図 2-5 に示した。今年度は 22 地点から回答が得られ、このうち不明と回答した 4 地点を除く 18 地点について集計した。繁殖継続年数が 5 年以下の場所が 12 地点 (66.6%) ともっとも多く、このうち 3 地点は 2001 年に初めて繁殖が確認された場所であった。6~10 年継続して利用している場所は 3 地点 (16.7%) あり、10 年以上の長期にわたって継続しているのは 3 地点 (16.7%) であった。

継続年数を人工地形と自然地形ごとに区分すると、図 2-6 のようになる。繁殖継続年数が 10 年以上の長期にわたって継続している場所には自然地形がいことが示された。

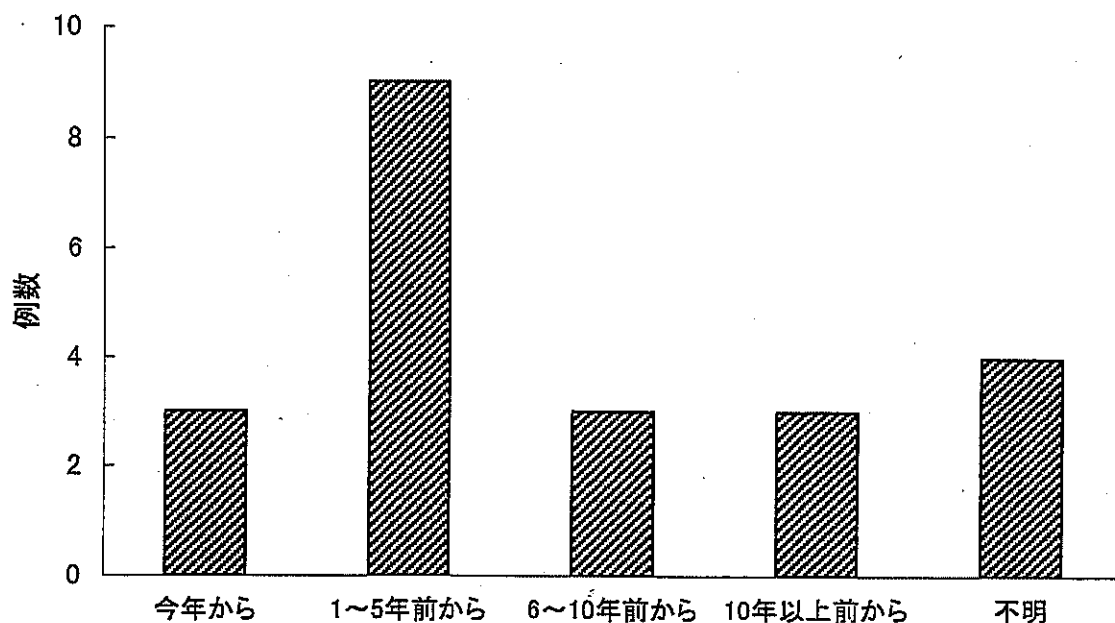


図 2-5 繁殖地の継続年数

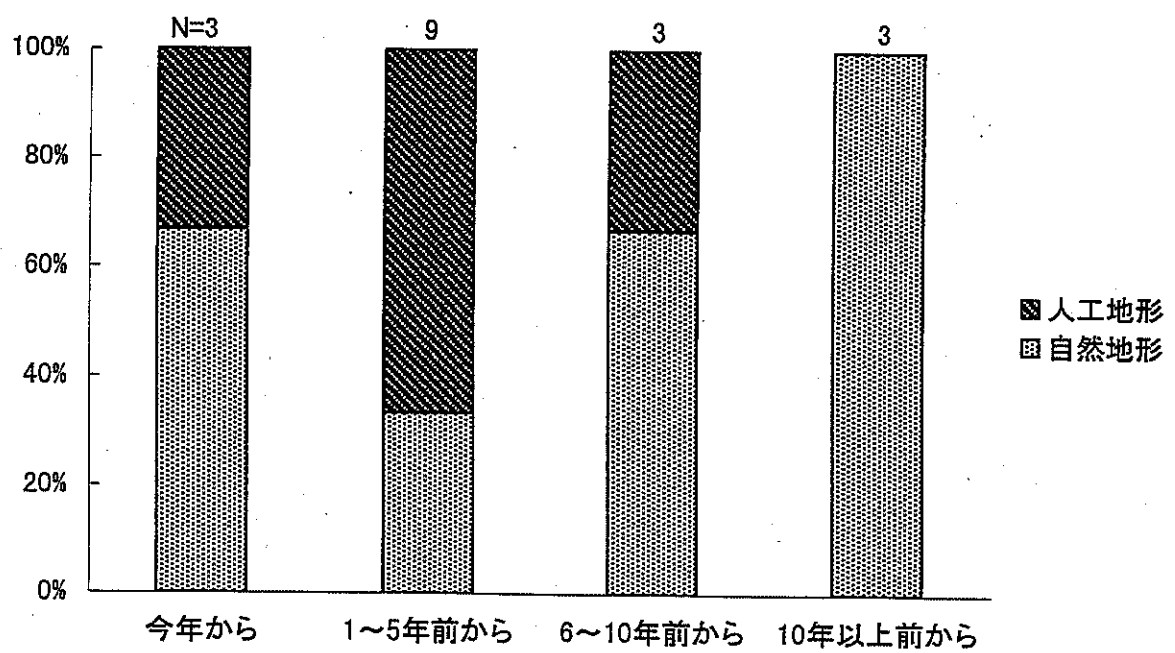


図 2-6 繁殖地の成因別にみた継続年数の割合

(5) 繁殖阻害要因

今年度に繁殖が確認された地域の中で、繁殖を阻害する要因あるいは繁殖失敗に至った要因を図 2-7 に示した。今年度は 23 地点から回答が得られた。

人為的な要因としては、営巣地への人の侵入と造成工事が考えられる。人の侵入が繁殖阻害要因と報告されたのは 9 地点 (39.1%) であった。内訳は、四輪駆動車で侵入や釣りなどレクリエーションを目的としたものが 8 地点 (34.8%)、畑仕事 1 地点 (4.3%) であった。また、造成工事によるものが 5 地点 (21.7%) から報告された。

自然の要因は 18 地点 (78.3%) から報告された。最も多いのが捕食者によるもので、15 地点 (65.2%) から報告された。捕食者としてはカラス類が多く 12 地点 (52.2%) から、他にはチョウゲンボウが 3 地点 (13.0%)、ノイヌが 2 地点 (8.7%)、そしてトビとハヤブサが 1 地点 (それぞれ 4.3%) から報告された。カラス類は約半数の繁殖地で捕食者となっており、コアシサシの繁殖に大きく影響していると考えられた。また、都市近郊でも繁殖が確認されているチョウゲンボウが、コアシサシの捕食者となっていることが示された。そのほかの自然要因としては、増水によりコロニーが冠水するケースが 5 地点から報告された。特に河川にある繁殖地では、梅雨時の増水で水没すること多く、今年は犀川や長良川などの繁殖地が増水によって流された。このほか、草本類が繁茂することにより、裸地が確保できなくなった場所が 3 地点 (13.0%) から報告された。

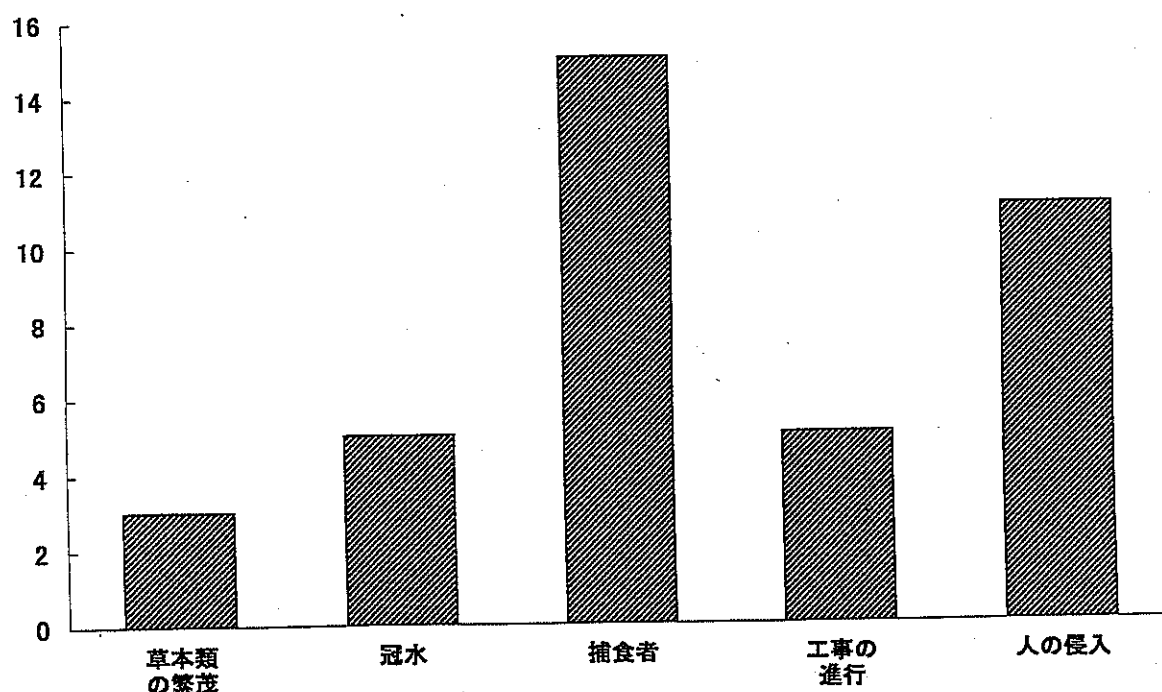


図 2-8 コアシサシの繁殖阻害要因

引用文献

環境庁自然保護局野生生物課, 1997. シギ・チドリ類渡来地目録. 環境庁自然保護局野生生物課, 東京.

清棲幸保, 1952. 日本鳥類大図鑑Ⅲ. 講談社, 東京.

資 料 編

コアジサシ現地調査票

調査地名: 蒲生干潟

調査期日	5月28日	6月15日	7月18日	月 日	月 日
開始時間	11:00	11:00	11:00		
終了時間	13:00	13:00	13:00		
天候, 風					

個 体 数 内 訳	成鳥の数					
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数 (飛翔力ないが, 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計					

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巢 数 の 合 計					

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵 (放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項					
昨年との環境の変化					

調査地名：蒲生干潟

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[砂浜海岸・河川敷

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。

[

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[

]m

水系名[

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 名取川河口(広浦)

調査期日	5月12日	6月30日	月 日	月 日	月 日
開始時間	9:10	9:30			
終了時間	11:30	11:00			
天候 風	晴・微風	曇・弱風			

個 体 数 内 訳	成鳥の数	1				
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	1				

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巣 数 の 合 計					

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項					
------	--	--	--	--	--

昨年との環境の変化	去年より砂山が増えている(人工的)。
-----------	--------------------

調査地名: 名取川河口(広浦)

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[砂浜海岸]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[]m 水系名[]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[造成工事・レクリエーション(四駆等)]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[分からない]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 波崎漁港

調査期日		5月3日	5月20日	5月23日	6月14日	7月8日
開始時間		10:00	10:00		12:00	10:00
終了時間		12:30	12:30		13:00	12:30
天候、風		晴れ	晴れ	曇り	雨・風強	晴れ
個 体 数 内 訳	成鳥の数		1000+	放棄	800+	60
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)		2	16	12	
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)		2		6	4
	個 体 数 の 合 計					
巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣		21		22	7
	1卵		5		4	1
	2卵		2		8	2
	3卵		8		10	4
	その他					
	卵と雛がいる巣				8	3
	1卵1雛				3	3
	1卵2雛				3	
	2卵1雛				2	
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
	巢 数 の 合 計		21		30	10
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛				3	6
	卵(放棄された卵数)				6	8
	その他・不明					
特記事項		州鼻地区雑草被害により営巣放棄。	港の要地内の工事場がコロニーになる。	州鼻地区雑草被害により営巣放棄。	野犬、カラスの捕食。工事作業者に注意を頼む。	シロチドリ、コチドリの繁殖が多く見られ幼・成長約45個体。
昨年との環境の変化		陸地の工事は変化が多くまたは野犬、カラス等の捕食が多く卵数と雛の数が合わない。 後期変更等してもらったが、野犬の害は防げない。 州鼻地あたりは雑草の繁茂が問題になる。				

調査地名: 波崎漁港

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[造成地]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[港湾関連のコンクリート製品]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[約2年前]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[100]m 水系名[海]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[野犬・カラス]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[多分繁殖する]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[州鼻地区は不明]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 鹿島灘 相生浜(1)

調査期日	5月4日	5月20日	6月2日	6月17日	7月1日
開始時間	9:45	11:00	17:00	8:55	19:00
終了時間	9:50	11:10	17:15	9:05	19:05
天候、風	晴・北の弱風	晴・南の微風	晴・南の微風	曇・東の微風	晴・北東の強風

個 体 数 内 訳	成鳥の数	0	3	11	11	0
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	0	3	11	11	0

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢					
	1卵		2			
	2卵					
	3卵					
	その他		無卵1	無卵6	0	0
	卵と雛がいる巢					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巢					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巢 数 の 合 計	0	3	6	0	0

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項		他にシロチドリ4羽。	コアジサシは砂浜で休息。前回の巣に卵はない。整地が再開されている跡有り。	コアジサシは砂浜で休息。整地機械があり、全域が再整地された。	消滅。
------	--	------------	--------------------------------------	--------------------------------	-----

昨年との環境の変化	本年3月汀線より30m後方の後浜砂丘部がブルドーザーにより奥行き50m延長300mほど整地された。目的は不明。推測されるに、海水浴場の仮設駐車場と思われる。				
-----------	--	--	--	--	--

調査地名：鹿島灘 相生浜(1)

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[砂浜海岸・造成地・その他(自然海岸後浜砂丘部がブルドーザーにより平坦にされた。)]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[不明]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[本年初めて]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[10]m 水系名[鹿島灘]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[造成工事・レクリエーション(四駆等)・捕食者(ハシブトガラス)]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[可能性は低い]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[特になし]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 鹿島灘 相生浜(2)

調査期日	7月22日	月 日	月 日	月 日	月 日
開始時間	12:35				
終了時間	12:40				
天候 風	晴・南の弱風				

個 体 数 内 訳	成鳥の数	0				
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	0				

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巢 数 の 合 計					

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項	消滅して何もな い。				
昨年との環境の変化					

調査地名：鹿島灘 相生浜(2)

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[

]m

水系名[

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 鹿島灘 日川浜(1)

調査期日	5月4日	5月20日	6月2日	6月17日	7月1日
開始時間	10:20	11:55	17:45	9:25	19:10
終了時間	10:28	12:00	17:58	9:35	19:15
天候、風	晴・北の弱風	晴・南の微風	晴・南の微風	曇・東の微風	晴・北東の微風

個 体 数 内 訳	成鳥の数	0	0	0	28	0
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	0	0	0	28	0

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢					
	1卵					
	2卵				1	
	3卵					
	その他				無卵1	
	卵と雛がいる巢					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巢					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巣 数 の 合 計	0	0	0	2	0

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項 鹿島北港埋立造成地のコロニー 消滅後に繁殖が始まる。				シロチドリ3卵1巢 抱卵中。コアジサ シ抱卵中。	消滅。
---------------------------------------	--	--	--	--------------------------------	-----

昨年との環境の変化	自然海岸の後浜、夏季には海水浴場区域となる。昨年との変化はない。				
-----------	----------------------------------	--	--	--	--

調査地名：鹿島灘 日川浜(1)

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[砂浜海岸]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[本年度初]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[10]m 水系名[鹿島灘]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[レクリエーション(四駆等)・捕食者(ハシブトガラス)・海水浴場区域]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[可能性は低い]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[特になし]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 鹿島灘 日川浜(2)

調査期日	7月22日	月 日	月 日	月 日	月 日
開始時間	13:10				
終了時間	13:20				
天候、風	晴・南の弱風				

個 体 数 内 訳	成鳥の数	0				
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	0				

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巢					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巢					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
巢 数 の 合 計	0					

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項	海水浴場となる。				
昨年との環境の変化					

調査地名：鹿島灘 日川浜(2)

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[

]m

水系名[

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 鹿島灘 青塚海岸

調査期日	5月4日	5月20日	6月2日	6月17日	7月1日
開始時間	14:15	16:30	11:50	13:50	16:50
終了時間	14:28	16:42	12:00	14:05	17:00
天候、風	晴・北の弱風	晴・南の微風	曇・南の微風	曇・東の微風	晴・北の微風

個 体 数 内 訳	成鳥の数	6	2	0	0	0
	幼鳥の数（飛翔可能な 状態まで成長したもの）					
	雛の数（飛翔力ないが、 巣から離れているもの）					
	個 体 数 の 合 計	6	2	0	0	0

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
巣 数 の 合 計						

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵（放棄された卵数）					
	その他・不明					

特記事項	上空鳴き交わし。	飛翔個体。		サーファー多数。	
昨年との環境の変化	サーファーが多くなった。コロニーが形成されなかった。				

調査地名：鹿島灘 青塚海岸

アンケートにお答えください

- | | |
|--------------------------------|---|
| 1. 調査地の環境区分 | |
| [砂浜海岸 |] |
| 2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。 | |
| [|] |
| 3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。 | |
| [不明・1999年から確認 |] |
| 4. 最寄りの水辺環境との距離。 | |
| 約[10]m 水系名[鹿島灘 |] |
| 5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。 | |
| [レクリエーション(四駆等) |] |
| 6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。 | |
| [可能性は低い |] |
| 7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。 | |
| [特になし |] |

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 鹿島北港公共埠頭建設地(1)

調査期日		5月4日	5月20日	6月2日	6月17日	7月1日
開始時間		12:20	13:50	16:05	11:10	17:45
終了時間		12:25	13:55	16:10	11:40	18:05
天候、風		晴・北の微風	晴・南の微風	晴・南の微風	曇・東の微風	晴・北の微風
個 体 数 内 訳	成鳥の数	0	0	0	6	12
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	0	0	0	6	12
巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢					
	1卵					2
	2卵					3
	3卵				2	
	その他					
	卵と雛がいる巢					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巢					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
	巢 数 の 合 計	0	0	0	2	5
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					
特記事項					シロチドリ3卵1 巢、コチドリ3卵1 巢。	コチドリ4卵1巢、コ チドリ2羽、シロチ ドリ4羽、チョウゲ ンボウ1羽。
昨年との環境の変化		浚渫土砂が撤去され凹状になり、神栖町まで広がった。				

調査地名：鹿島北港公共埠頭建設地(1)

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[造成地]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[公共埠頭浚渫土砂置場]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[1999年から]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[500]m 水系名[鹿島港常陸利根川]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[造成工事・捕食者(チョウゲンボウ)]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[分からない]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[特になし]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：鹿島北港公共埠頭建設地(2)

調査期日	7月22日	8月5日	8月19日	月 日	月 日
開始時間	13:55	10:15	13:45		
終了時間	14:15	10:30	13:55		
天候、風	晴・南の弱風	晴・東の弱風	晴・北東の強風		

個 体 数 内 訳	成鳥の数	2	0	0		
	幼鳥の数（飛翔可能な 状態まで成長したもの）					
	雛の数（飛翔力ないが、 巣から離れているもの）					
	個体数の合計	2	0	0		

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵	1				
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巣数の合計	1	0	0		

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵（放棄された卵数）					
	その他・不明					

特記事項	雛確認できず。	雛未確認で巣が 消滅。	確認なし。		
昨年との環境の変化					

調査地名：鹿島北港公共埠頭建設地(2)

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[

]m

水系名[

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 鹿島北港埋立造成地(1)

調査期日		5月4日	5月20日	6月2日	6月17日	7月1日
開始時間		12:36	14:18	14:30	12:50	15:20
終了時間		13:00	14:30	14:45	13:00	15:30
天候、風		晴・北の弱風	晴・南の弱風	晴・南の微風	曇・東の微風	晴・北の微風
個 体 数 内 訳	成鳥の数	8	180+	64	0	6
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	8	180+	64	0	6
巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巢					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巢					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
	巢 数 の 合 計	0	89	13	0	0
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					
特記事項		上空で鳴き交わし。他にシロチドリ5羽、ハシボソガラス2羽。	交尾1番有り。他、コチドリ1羽、シロチドリ2番抱卵中、キョウジョシギ1羽、アジサシ1500羽。	ハシボソガラス卵を捕食する。他、コチドリ1羽、シロチドリ10羽このうち1番抱卵中、ハシボソガラス3羽。	消滅。	6羽鳴き交わし。
昨年との環境の変化		埋立造成地に約17ha、うち陸地16ha水面1haとなる。繁殖期前に陸地15haのうち約10haが新たに2.5mの高さに砂質土により盛土され、繁殖地として最良の状況となった。昨年は雛の確認後消滅したが、本年は雛を見ることなく消滅した。				

調査地名: 鹿島北港埋立造成地(1)

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[造成地]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。
[港湾施設]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[1997年から]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[10]m 水系名[鹿島灘・鹿島港]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[造成工事、捕食者(ハシボソガラス)]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[多分繁殖する]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[特になし]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 鹿島北港埋立造成地(2)

調査期日	7月22日	8月5日	月 日	月 日	月 日
開始時間	14:30	10:50			
終了時間	14:40	10:55			
天候、風	晴・南の弱風	晴・東の弱風			

個 体 数 内 訳	成鳥の数	0	0			
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	0	0			

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巣 数 の 合 計	0	0			

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項	消滅。他にシロチ ドリ12羽、メダイチ ドリ4羽。	何も確認なし。			
昨年との環境の変化					

調査地名: 鹿島北港埋立造成地(2)

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。

[

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[

]m

水系名[

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 若葉(1)

調査期日		5月19日	5月29日	6月8日	6月17日	6月27日
開始時間		10:30	12:10	14:40	15:30	15:00
終了時間		11:30	12:25	15:30	16:35	17:00
天候 風			曇	晴	晴	快晴
個 体 数 内 訳	成鳥の数	15	3	21	72	172
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	15	3	21	72	172
巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢					
	1卵	1		7	11	23
	2卵	1	1	8	17	87
	3卵		1	10	38	64
	その他					
	卵と雛がいる巢					
	1卵1雛					1
	1卵2雛					1
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巢					
	1雛					
	2雛					1
	3雛					
	その他					
	その他					
	巢 数 の 合 計	2	2	25	66	177
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					2
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					
特記事項						
昨年との環境の変化		仮設駐車場にて。昨年と変化なし。来年も変化ない予定。				

調査地名: 若葉(1)

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[造成地]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[約10年前]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[100]m 水系名[花見川]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[カラス類]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[多分繁殖する]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 若葉(2)

調査期日		7月2日	7月11日	7月23日	7月29日	8月1日
開始時間		14:30	13:25	11:55	12:45	12:00
終了時間		17:20	15:00	13:15	14:00	12:30
天候, 風		快晴	快晴	快晴	晴	晴
個 体 数 内 訳	成鳥の数	239	158	23	21	0
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが, 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	239	158	23	21	0
巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵	26	15	4	1	
	2卵	91	48	4		
	3卵	48	19	1		
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛	1	5	3		
	1卵2雛	6	1			
	2卵1雛		1			
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛	1				
	2雛	3				
	3雛	4				
	その他					
	その他					
	巣 数 の 合 計	180	89	12	1	0
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛		4			
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					
特記事項						
昨年との環境の変化						

調査地名: 若葉(2)

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[

]m

水系名[

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 打瀬

調査期日		5月29日	6月17日	7月1日	7月13日	月 日
開始時間		12:30	15:00	13:15	14:00	
終了時間		13:00	15:20	13:45	14:30	
天候、風		曇	晴	快晴	快晴	

個 体 数 内 訳	成鳥の数	0	0	0	0	
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計					

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巢					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巢					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
巢 数 の 合 計	0	0	0	0		

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項					
昨年との環境の変化	昨年までは臨時の駐車場だったが、住宅の建設工事が本格化したため、コアジサシの飛来は見られなかった。来年以降は、営巣に適した場所がなくなるため、繁殖は無理であろう。				

調査地名: 打瀬

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[造成地]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[住宅]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[約10年前]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[200]m 水系名[東京湾]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[造成工事]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[可能性は低い]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 芝園(1)

調査期日		5月23日	6月2日	6月12日	6月21日	7月2日
開始時間		11:00	15:00	12:10	11:00	10:15
終了時間		13:30	18:00	17:00	13:40	13:55
天候、風		小雨	晴	曇	雨	快晴
個 体 数 内 訳	成鳥の数	187	228	249	179	151
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計					
巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢					
	1卵	21	50	42	33	4
	2卵	24	63	75	62	39
	3卵	36	119	124	72	24
	その他					
	卵と雛がいる巢					
	1卵1雛			4	3	4
	1卵2雛			1	3	6
	2卵1雛			4	1	2
	その他					
	雛だけの巢					
	1雛			1		
	2雛			3		
	3雛			4	2	1
	その他					
	その他					
	巢 数 の 合 計	81	232	258	176	82
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					6
	卵(放棄された卵数)			16	7	7
	その他・不明					
特記事項						
昨年との環境の変化		仮設駐車場で以前からあり、環境は変化していないが5年ぶりくらいに繁殖した。				

調査地名：芝園(1)

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[造成地]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。
[仮設駐車場]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[約5年前]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[300]m 水系名[東京湾]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[捕食者(カラス・チョウゲンボウ)、その他(ゴルフの練習・ラジコン飛行機)]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 芝園(2)

調査期日	7月11日	7月21日	8月1日	8月12日	月 日
開始時間	10:10	10:20	11:00	11:05	
終了時間	12:15	11:50	12:00	12:00	
天候、風	快晴	快晴	快晴	快晴	

個 体 数 内 訳	成鳥の数	79	21	6	7	
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)			10		
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計					

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵	8	7	3	1	
	2卵	23	11	6		
	3卵	6	1			
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛	2		1		
	1卵2雛	1				
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛	1	1		1	
	2雛	2	1			
	3雛					
	その他					
	その他	43	21	10	2	
巢 数 の 合 計						

死 体 等 確 認	成鳥	1				
	幼鳥					
	雛	2				
	卵(放棄された卵数)	6	3	1	2	
	その他・不明					

特記事項					
昨年との環境の変化					

調査地名: 芝園(2)

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[

]m

水系名[

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：相模川大堰下流の中州(1)

調査期日		5月6日	5月25日	5月29日	6月21日	6月28日
開始時間		6:30	9:40	6:10	13:30	9:00
終了時間		7:00	11:00	7:20	15:00	9:40
天候 風		晴	晴・強	曇・弱	小雨・強	晴・弱
個 体 数 内 訳	成鳥の数	55	296	364	170	
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)				45(水際で確認 され個体のみ)	
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	55	296	364	241	
巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵			56		
	2卵			53		
	3卵			44		
	その他(4卵)			2		
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
	巢 数 の 合 計		130	132	103	
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					
特記事項			大堰よりとった写 真を拡大しカウン トした。	北条、山田両氏 が中州に入って 調査した資料よ り。	幼鳥が成鳥に混 じって水際に水 浴びをしていた。	中州の草が高く伸 び、調査不能。水 際に成鳥50羽、幼 鳥20羽。
昨年との環境の変化		6月28日、水際に成鳥・幼鳥に混じって(アカアシアジサシ?アジサシ類)2羽がいて、 コアジサシが魚をくわえて帰ってきた個体を追いかけて横取りしていた。				

調査地名：相模川大堰下流の中州(1)

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[河川中州・造成地]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[コアジサシの繁殖地]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[約3年前]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[]m 水系名[]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[捕食者(カラス)]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[多分繁殖する]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 相模川大堰下流の中州(2)

調査期日	7月6日	7月21日	8月12日	8月22日	月 日
開始時間	5:30	6:30	6:30	14:00	
終了時間	5:40	6:50			
天候、風	晴	晴	晴	雲	

個 体 数 内 訳	成鳥の数	78	8	0	1	
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)	34	5	0	9	
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	112	13	0	10	

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巣 数 の 合 計					

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項		コロニー中州の草 が茶色に枯れて いる。		台風11号通過直 後(2時間後)。風 が強く、川の水は 茶色になってい る。水量は少し多 い。	
昨年との環境の変化	エサ取りに行く方向は川の上流96%、川の下流4%。				

調査地名：相模川大堰下流の中州(2)

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[]m 水系名[]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 角田浜・越前浜

調査期日	5月29日	6月28日	7月10日	月 日	月 日
開始時間	9:00	9:00	13:00		
終了時間	11:00	11:00	15:00		
天候 風	晴・弱風	曇・弱風	晴・無風		

個 体 数 内 訳	成鳥の数	16	12	7		
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)	0	0	0		
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)	0	0	0		
	個 体 数 の 合 計	16	12	7		

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
その他						
巢 数 の 合 計						

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項	北上中もしくは非繁殖の個体群。	左記に同じ。	左記に同じ。		
昨年との環境の変化	昭和48年ごろまで普通に見られたコロニーも、侵水と工場の造成、砂取作業、海岸線の侵食等で現在は一番も営巣しにくくなっている状態である。今後も営巣は考えられないが、佐潟付近の田地を宅地にするため造成した場合、1～2年コロニーの形成は可能である。				

調査地名: 角田浜・越前浜

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[砂浜海岸]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[約30年前]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[]m 水系名[]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[可能性は低い]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 加治川河口および海岸砂浜

調査期日		5月25日	6月20日	7月15日	月 日	月 日
開始時間		9:00	13:30	9:00		
終了時間		10:30	14:50	10:00		
天候, 風		晴・無風	曇・弱風	晴。無風		
個 体 数 内 訳	成鳥の数	23	0	0		
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)	0	0	0		
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)	0	0	0		
	個 体 数 の 合 計	23	0	0		
巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巢					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巢					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巢 数 の 合 計					
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					
特記事項						
昨年との環境の変化		昨年12月から侵食が始まり、本年6月20日2回目の調査時点では海岸線・波打ち際から30m侵食されており営巣は不可能な状態になっていた。コアジサシは1羽も確認されず、7月15日も同様であった。				

調査地名: 加治川河口および海岸砂浜

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[砂浜海岸・河川敷]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[約13年前]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[0]m 水系名[加治川(2級河川)]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[その他(海岸線・砂浜の侵食)]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[分からない]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 長潟(鳥屋野潟公園を含む)

調査期日	5月22日	6月12日	7月14日	月 日	月 日
開始時間	9:00	13:00	8:00		
終了時間	11:00	15:00	10:00		
天候 風	晴・無風	曇・無風	曇・弱風		

個 体 数 内 訳	成鳥の数	6	12	5		
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)	0	0	0		
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)	0	0	0		
	個 体 数 の 合 計	6	12	5		

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
巢 数 の 合 計						

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項					
------	--	--	--	--	--

昨年との環境の変化	2001年開催のワールドカップサッカー場ビッグスワンが4月に完成し、付近が道路整備された。県立鳥屋野公園が80%造成され、来年度からは県立野球場も建設される予定である(スポーツ公園)。以上の2点から、今後のコアジサシ繁殖は不可能になる。
-----------	--

調査地名: 長潟(鳥屋野潟公園を含む)

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[造成地

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[2001年4月サッカー場完成・鳥屋野潟公園8月中80%完成

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[約32年前

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[3500]m 水系名[信濃川(1級河川)

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[造成工事・その他(県立スポーツ公園整備中)

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[可能性は低い

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：信濃川上流(長岡)

調査期日		5月29日	6月28日	7月17日	月 日	月 日
開始時間		10:00	13:00	9:00		
終了時間		12:00	15:00	11:00		
天候、風		晴・無風	曇・弱風	晴・弱風		
個 体 数 内 訳	成鳥の数	48	52	58+		
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)	0	0	21		
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)	0	0	3		
	個 体 数 の 合 計	48	52	82		
巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢	21	2	0		
	1卵	2	0	0		
	2卵	16	2	0		
	3卵	3	0	0		
	その他	0	0	0		
	卵と雛がいる巢	0	9	0		
	1卵1雛	0	3	0		
	1卵2雛	0	2	0		
	2卵1雛	0	4	0		
	その他	0	0	0		
	雛だけの巢	0	12	0		
	1雛	0	2	0		
	2雛	0	5	0		
	3雛	0	3	0		
	その他	0	2	0		
	その他	0	0	0		
	巢 数 の 合 計	21	23	0		
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					
特記事項		本年は降雨が少 なくて増水なし。 成功。	左記に同じ。	左記に同じ。		
昨年との環境の変化		昨年と大体同じであるが、本年は降雨が少なく、増水による被害は無かった。昨年 あたりから営巣地が上流(下山5丁目)の分岐点、渋海川の河川敷にも入ってきた。				

調査地名: 信濃川上流(長岡)

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[河川敷・河川中州]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[約21年前]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[0]m 水系名[信濃川(1級河川)]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[多分繁殖する]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 黒部川河口(1)

調査期日		5月5日	5月26日	6月17日	7月1日	7月7日
開始時間		14:00	11:30	13:30	13:00	13:00
終了時間		14:20	12:10	14:30	13:40	14:00
天候、風		快晴	晴	晴	薄曇	晴
個 体 数 内 訳	成鳥の数	200	250	150	60	250
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					11
	個 体 数 の 合 計	200	250	150	60	261
巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢					
	1卵		7			
	2卵		16			
	3卵		9			
	その他					
	卵と雛がいる巢					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巢					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
巢 数 の 合 計			32			
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					
特記事項		今年は第2回調査まで、中州が陸続きとなり調査が可能ですが、渡れる範囲内のみ調査した。 *6月17日 釣り者等の侵入で繁殖地が荒らされ、成鳥250羽から150羽ほどに減少し、一部上流へ移動していることを確認。 *6月20日、30日 今年は2回に及ぶ出平ダムからの放流等で繁殖中の雛等が水没、流された模様で後半の繁殖に期待したい。 *7月7日、8月11日 2回プロミナで確認できた雛の数。 *8月19日 繁殖が終わり、全羽旅立ちしている事を確認。				
昨年との環境の変化		昨年はモーターパラグライダーの為、急遽隣接の朝日町小川で繁殖した経緯があり、今年はスノボート(30名)者の遊泳で気がかりだったが何とか繁殖が終了した。				

調査地名: 黒部川河口(1)

アンケートにお答えください

- | | |
|---------------------------------|---|
| 1. 調査地の環境区分 | |
| [河川中州・河口] |] |
| 2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。 | |
| [] |] |
| 3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。 | |
| [不明] |] |
| 4. 最寄りの水辺環境との距離。 | |
| 約[5]m 水系名[富山湾] |] |
| 5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。 | |
| [増水による水没・釣り・サーフィン] |] |
| 6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。 | |
| [] |] |
| 7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。 | |
| [] |] |

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：黒部川河口(2)

調査期日	7月28日	8月12日	月 日	月 日	月 日
開始時間	14:00	11:00			
終了時間	14:20	11:40			
天候、風	晴	晴			

個 体 数 内 訳	成鳥の数	200	60			
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)		26			
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	200	86			

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巣 数 の 合 計					

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項					
昨年との環境の変化					

調査地名: 黒部川河口(2)

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[

]m

水系名[

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 小川中州

調査期日		5月5日	5月26日	6月17日	7月7日	7月28日
開始時間		14:50	15:00	11:20	15:00	15:30
終了時間		15:10	15:30	11:40	15:20	16:00
天候、風		晴	晴	晴	晴	晴
個 体 数 内 訳	成鳥の数	10	6	4	5	0
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	10	6	4	5	0
巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵		1			
	2卵		1			
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
巢 数 の 合 計			2			
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					
特記事項		渡れる中州のみ の調査数。				
昨年との環境の変化		昨年は黒部川河口上空にモーターパラグライダーが舞い、急遽小川へ集団移動を して集団繁殖をした経緯があったので、一応調査した。				

調査地名: 小川中州

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[河川中州・河口

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[不明

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[10]m 水系名[富山湾

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[草本類の繁茂・増水による水没・鮎づり

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名:神通川中州

調査期日		5月5日	5月26日	6月16日	7月7日	7月28日
開始時間		9:30	10:00	10:00	9:20	9:00
終了時間		10:00	10:20	10:30	9:40	9:15
天候、風		晴	晴	曇・霧雨	晴	晴
個 体 数 内 訳	成鳥の数	8	6	7	8	0
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個体数の合計	8	6	7	8	0
巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
	巣数の合計					
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					
特記事項		毎年飛来数は少なく、富山空港向かいの中州で繁殖していると思われるが、水量の関係で渡れないことと繁殖場所の確認困難のため、成鳥羽のみ記した。6月17日から鮎つりが解禁になり、釣り人が一部中州へ渡るのが気になり。				
昨年との環境の変化		飛来数は少ないが、庄川より数羽ほど多く飛来し、繁殖をしていると思われる。				

調査地名：神通川中州

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[河川中州]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[不明]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[1300]m 水系名[富山湾]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[増水による水没・鮎つり]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 庄川中州

調査期日	5月5日	5月26日	6月16日	7月7日	7月28日
開始時間	8:30	9:00	9:00	10:00	10:00
終了時間	9:00	9:20	9:20	10:15	10:20
天候、風	晴	晴	曇・霧雨	晴	晴

個 体 数 内 訳	成鳥の数	6	4	7	4	0
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	6	4	7	4	0

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巣 数 の 合 計					

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項	平成元年頃700m下流にサケ捕獲場ができてから飛来数が激減したが、その後毎年10羽前後が飛来してるので調査報告をした。広大な中州に比例し、あまりにも少ない成長羽の為、繁殖場所の発見はできず飛来数のみの記入とした。
昨年との環境の変化	

調査地名: 庄川中州

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[河川中州]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[不明]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[4000]m 水系名[富山湾]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[増水による水没・鮎つり]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 川尻川河口

調査期日		5月30日	6月9日	6月14日	6月24日	6月27日
開始時間		6:20	6:40	8:00	14:50	8:00
終了時間		6:40	7:30	8:40	16:00	8:50
天候、風		曇	曇	雨	曇	曇

個 体 数 内 訳	成鳥の数					
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計					

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巣 数 の 合 計					

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項			梅雨。		クロツラヘラサギ1羽、河口干潟へ定着。
昨年との環境の変化	七尾西湾周回、湾岸道路建設工事により、環境は次第に悪化。河口干潟一帯に飛来せず。				

調査地名: 川尻川河口

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[河口干潟・埋立地]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[道路敷地]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[]m 水系名[二ノ宮川]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[可能性は低い]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：天竜川・三峰川合流点

調査期日	5月30日	6月28日	7月11日	月 日	月 日
開始時間	14:00	6:00	6:10		
終了時間	14:30	6:30	6:40		
天候、風	晴・無風	晴・無風	晴・5m		

個 体 数 内 訳	成鳥の数	0	0	0		
	幼鳥の数（飛翔可能な 状態まで成長したもの）					
	雛の数（飛翔力ないが、 巣から離れているもの）					
	個 体 数 の 合 計					

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巣 数 の 合 計					

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵（放棄された卵数）					
	その他・不明					

特記事項					
昨年との環境の変化	特になし。				

調査地名: 天竜川・三峰川合流点

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[河川敷・河川中州・造成地

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[]m 水系名[

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[レクリエーション(四駆等)

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 長野市落合橋上手・犀川中州

調査期日		5月19日	6月1日	6月12日	6月18日	6月20日
開始時間		8:30	11:10	10:20	10:55	11:10
終了時間		9:00	11:40	10:50	11:25	11:40
天候, 風		晴・弱	晴・弱	曇・弱	晴・中	曇・弱
個 体 数 内 訳	成鳥の数	9	21	28	23	1
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					2
	雛の数(飛翔力ないが, 巣から離れているもの)					
	個体数の合計	9	21	28	23	3
巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛		1	1	3	
	3雛					
	その他					
巣数の合計		4	7	6	3	0
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					
特記事項		4羽が地上に座り込み、1巣では雄雌の交代が見られている。地上に座り込み、交代がされたのを抱卵に入ったと見た。	1巣より雛が2羽出歩く。1mくらいで親の腹下に入る。			増水で巣の個体。雛ともいなくなる。
昨年との環境の変化		今年5月19日に発見。約100m離れていて、土手の上からの観察で巣内の卵は見えない。雛がかえって動き出すと見られる。				

調査地名：長野市落合橋上手・犀川中州

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[河川中州]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[不明]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[70]m 水系名[犀川]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[増水による水没]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[多分繁殖する]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 長良川中流 穂積

調査期日		5月4日	5月20日	5月29日	6月16日	月 日
開始時間		13:30	10:30	16:30	15:00	
終了時間		14:30	13:30	17:00	16:00	
天候、風		晴	晴	晴	晴	
個 体 数 内 訳	成鳥の数	40	150	120	80	
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)				20	
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)			10	50	
	個体数の合計					
巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵		9			
	2卵		10			
	3卵		42			
	その他		抱卵姿勢59	抱卵姿勢92		
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
巣数の合計			120			
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					
特記事項				既に孵化し、雛になっ ているものもいる。望遠鏡で抱 卵姿勢を確認。	6月12日17羽、6 月16日4羽、計21 羽の雛に標識。	
昨年との環境の変化		中州の大きさが去年より大きくなる。雨量が少ない為、陸続きになっているところもある。人の出入りはほとんどない。カラスによる捕食がかなりあるものと思われる。				

調査地名: 長良川中流 穂積

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[河川中州]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[約7年前(1998, 1999年は繁殖せず)]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[10]m 水系名[長良川]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[捕食者(カラス類)・増水による水没]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[多分繁殖する]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 長良川中流 一日市場

調査期日	5月20日	月 日	月 日	月 日	月 日
開始時間	9:45				
終了時間	10:20				
天候, 風	晴				

個 体 数 内 訳	成鳥の数	20				
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが, 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	20				

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1 卵					
	2 卵					
	3 卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1 卵 1 雛					
	1 卵 2 雛					
	2 卵 1 雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1 雛					
	2 雛					
	3 雛					
	その他					
	巣 数 の 合 計	不明				

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項	昨年18巣。今年 は営巣を調べるこ とが出来なかつ た。				
昨年との環境の変化	特に環境の変化はないが、少し中州が大きくなってしている。				

調査地名: 長良川中流 一日市場

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[河川敷・河川中州]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[]m 水系名[長良川]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[多分繁殖する]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 長良川中流 岩倉町

調査期日	5月20日	月 日	月 日	月 日	月 日
開始時間	8:40				
終了時間	9:30				
天候、風	晴				

個 体 数 内 訳	成鳥の数	5				
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	5				

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巢					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巢					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
その他						
巢 数 の 合 計	2~3					

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項	繁殖はしているものと思われるが、2~3巣であろう。親鳥が警戒している。				
昨年との環境の変化	毎年、10羽以内の数しか観察されていない。昨年は2巣、今年も2~3巣と思われる。大きな環境の変化はないが、この場所(河原)は散歩の道になっており、人が出入りすることもある。				

調査地名: 長良川中流 岩倉町

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[河川敷]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[約6年前]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[20]m 水系名[長良川]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[わからない]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 揖斐川中流

調査期日	5月9日	6月17日	月 日	月 日	月 日
開始時間	15:00	8:30			
終了時間	16:30	10:30			
天候, 風	晴	晴			

個 体 数 内 訳	成鳥の数	60	40			
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)		10			
	雛の数(飛翔力ないが, 巣から離れているもの)		3			
	個 体 数 の 合 計	60	53			

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
その他						
巢 数 の 合 計	約40	0	0			

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項	河岸より中州上空を飛ぶ成鳥をカウントした。	多くが既に飛翔でき、雛を3羽標識した。			
昨年との環境の変化					

調査地名: 揖斐川中流

アンケートにお答えください

- | | |
|--------------------------------|---|
| 1. 調査地の環境区分 | |
| [河川中州 |] |
| 2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。 | |
| [|] |
| 3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。 | |
| [約13年前 |] |
| 4. 最寄りの水辺環境との距離。 | |
| 約[10]m 水系名[揖斐川 |] |
| 5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。 | |
| [|] |
| 6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。 | |
| [多分繁殖する |] |
| 7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。 | |
| [|] |

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 富士川河口

調査期日		6月30日	7月14日	月 日	月 日	月 日
開始時間		16:30	16:00			
終了時間		17:30	17:00			
天候、風		小雨・微風	晴・微風			
個 体 数 内 訳	成鳥の数	300	300			
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)	10+	60			
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)		81			
	個 体 数 の 合 計	360+	440			
巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵	18	10			
	2卵	86	19			
	3卵	14				
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛	3	1			
	1卵2雛	1				
	2卵1雛	1				
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛	17	1			
	2雛	3	2			
	3雛					
	その他					
	巣 数 の 合 計	153	33			
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛	9	15			
	卵(放棄された卵数)	150				
	その他・不明					
特記事項		放棄卵が多いのは子ども達の悪戯による。ハヤブサ・チョウゲンボウによる被害あり。	繁殖の最終ステージに入る。ほとんどの卵が孵化した。草が増え始める。			
昨年との環境の変化		5月末に河口のコロニー(成鳥約400羽)がハシブトガラスの食害で壊滅。4.5km上流の小コロニー(約50羽)に移り、300羽のコロニーに膨れ上がった。ここは急流に囲まれて。枯水時以外は渡渉が困難で、調査は2回しか実施できず、幼鳥は最終的には100羽を超えたと思われる。				

調査地名：富士川河口

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[河川中州]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[約2年前]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[10]m 水系名[富士川]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[レクリエーション(釣り人の侵入)・人の悪戯・捕食者(ハヤブサ、チョウゲンボウ)]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[分からない]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 舞阪

調査期日	6月2日	6月30日	月 日	月 日	月 日
開始時間	14:00	14:00			
終了時間	15:20	14:40			
天候, 風	晴・弱風	曇・弱風			

個 体 数 内 訳	成鳥の数	36	5			
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが, 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	36	5			

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他	8				
巢 数 の 合 計	8	0				

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項	保護柵の中に入れない為、巣の内訳は分からない。	巣は見られない。砂浜一面がぬれていた。水害にあったのか?			
昨年との環境の変化	昨年に比べて、保護柵の中の緑地(草原)が増えていた。見られた成鳥羽数が少なかった。				

調査地名：舞阪

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[砂浜海岸]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[約14年前]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[50]m 水系名[遠州灘]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[人のいたずら・捕食者(カラス等)・草本類の繁茂・増水による水没]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[わからない]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 神野新田

調査期日	6月10日	6月17日	6月30日	月 日	月 日
開始時間					
終了時間					
天候, 風	晴	晴	晴		

個 体 数 内 訳	成鳥の数	250	301	500		
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)			50+		
	雛の数 (飛翔力ないが, 巣から離れているもの)		1	20+		
	個 体 数 の 合 計	250	301	570		

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
巢 数 の 合 計	18	98	?			

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵 (放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項	畑なので道からしか数えられなかった。	左記と同じ。	左記と同じ。		
昨年との環境の変化	昨年も繁殖を試みたがすぐにカラスに襲われてダメになってしまった。今年は珍しく成功。				

調査地名：神野新田

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[畑]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[毎年挑戦するが、成功する年は少ない]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[1000]m 水系名[三河湾]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[捕食者(ハシボソガラス)・畑仕事]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[可能性は低い]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 神野埋立地

調査期日	6月10日	6月17日	6月30日	月 日	月 日
開始時間					
終了時間					
天候、風	晴	晴	晴		
個 体 数 内 訳	成鳥の数	300	70	5	
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)				
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)		3	3	
	個 体 数 の 合 計	360	73	53	
巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣	30			
	1卵				
	2卵				
	3卵				
	その他				
	卵と雛がいる巣				
	1卵1雛				
	1卵2雛				
	2卵1雛				
	その他				
	雛だけの巣				
	1雛				
	2雛				
	3雛				
	その他				
	巣 数 の 合 計	30	?	?	
死 体 等 確 認	成鳥				
	幼鳥				
	雛				
	卵(放棄された卵数)				
	その他・不明				
特記事項		壊された巣が50くら いあり、雛はい なかった。	成鳥もほとんどい なかった。		
昨年との環境の変化	昨年コロニーがあった所は駐車場になってしまった。今年はそこから500mくらい離れたところにコロニーができた。6月のはじめの頃は成鳥もたくさん飛んでいたが、中旬頃には数が減って下旬にはもう少ししかいなくなってしまった。				

調査地名：神野埋立地

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[造成地]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。
[工場]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[約5年前]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[200]m 水系名[三河湾]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[造成工事・人の悪戯・レクリエーション(四駆等)・捕食者(ハシボソガラス)草本類の繁茂]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[可能性は低い]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 木曾三川河口部

調査期日	6月24日	6月26日	月 日	月 日	月 日
開始時間					
終了時間					
天候、風					

個 体 数 内 訳	成鳥の数		16羽上空		
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)				
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)				
	個 体 数 の 合 計				

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢				
	1卵				
	2卵				
	3卵				
	その他				
	卵と雛がいる巢				
	1卵1雛				
	1卵2雛				
	2卵1雛				
	その他				
	雛だけの巢				
	1雛				
	2雛				
	3雛				
	その他				
その他					
巢 数 の 合 計	20	0			

死 体 等 確 認	成鳥				
	幼鳥				
	雛				
	卵(放棄された卵数)				
	その他・不明				

特記事項		犬の足跡有り、道 路線上。			
昨年との環境の変化	第2名神道路と連絡する県道建設の為に道路敷上に集団コロニーを作る。一時工事を中断してもらったが、その後犬が侵入し繁殖を害した。6月24日には20カ所に減り、それ以前には87箇所で営巣していた。どれだけ巣立ちをしたか不明。6月28日に報告を受ける。				

調査地名: 木曽三川河口部

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[道路建設中の道路敷]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[平成13年]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[200]m 水系名[揖斐川]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[造成工事(繁殖中は中止してもらった)・野良犬]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[可能性は低い]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 広島市出島沖埋立地

調査期日		6月17日	6月29日	7月14日	月 日	月 日
開始時間		13:20	18:15	13:00		
終了時間		13:40	18:30	13:40		
天候、風		晴	曇	曇		

個 体 数 内 訳	成鳥の数	48	46	34		
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)	0	0	0		
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)	0	0	0		
	個 体 数 の 合 計	48	47	35		

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
巣 数 の 合 計	19	33	14			

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項	草が少し生え出した。	草が生え出した。			
昨年との環境の変化	新しく造成された場所。				

調査地名: 広島市出島沖埋立地

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[造成地]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[市街地]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[今年から]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[0]m 水系名[広島湾]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[可能性は低い(草地以外は土地利用)]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[広島県内瀬戸内海沿岸を6月上旬福山～大竹まで調査したが、上記
以外でコロニーは発見できなかった。]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 余木崎海岸

調査期日	5月25日	6月25日	7月25日	月 日	月 日
開始時間	10:00	10:00	10:00		
終了時間	12:00	12:00	12:00		
天候, 風	晴	晴	晴		

個 体 数 内 訳	成鳥の数	2	13	0		
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが, 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	2	13	0		

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣		6			
	1卵					
	2卵		2			
	3卵		4			
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巣 数 の 合 計		6			

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項	海上で滑空していた。	海岸の砂浜。			
昨年との環境の変化	愛媛県との県境で防潮堤の外側が砂浜である。余木崎先端は山から突出して岩石になっている。アオバトが10~50羽の群れで海水を飲みに来るので全国的に有名である。				

調査地名: 余木崎海岸

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[不明]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[50]m 水系名[海]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[多分繁殖する]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 加茂川河口

調査期日	5月20日	6月10日	月 日	月 日	月 日
開始時間	8:00	7:30			
終了時間	9:00	8:30			
天候, 風					

個 体 数 内 訳	成鳥の数	3	0			
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)	0	0			
	雛の数 (飛翔力ないが, 巣から離れているもの)	0	0			
	個 体 数 の 合 計	3	0			

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
巢 数 の 合 計						

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵 (放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項	200mくらい下流 で採餌。営巣地に 一度も飛来しな い。				
昨年との環境の変化	目に見えるような環境の変化は無い。				

調査地名：加茂川河口

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[河川中州

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[約8年前

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[0]m 水系名[加茂川

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[不明

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[分からない

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 室川河口

調査期日		5月20日	6月10日	月 日	月 日	月 日
開始時間		10:00	10:00			
終了時間		11:00	11:00			
天候、風		晴	晴			
個 体 数 内 訳	成鳥の数	0	0			
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)	0	0			
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)	0	0			
	個体数の合計	0	0			
巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
巣数の合計						
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					
特記事項						
昨年との環境の変化		昨年より雑草(イネ科)が繁茂している。シロチドリ・コチドリも少なくなり、ヒバリ・セツカが増えている。周辺を含め、営巣出来そうな環境は無い。				

調査地名: 室川河口

アンケートにお答えください

- | | |
|--------------------------------|---|
| 1. 調査地の環境区分 | |
| [造成地 |] |
| 2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。 | |
| [工場用地 |] |
| 3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。 | |
| [93年、94年のみ |] |
| 4. 最寄りの水辺環境との距離。 | |
| 約[10～400]m 水系名[室川 |] |
| 5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。 | |
| [草本類の繁茂 |] |
| 6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。 | |
| [可能性は低い |] |
| 7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。 | |
| [|] |

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 重信川

調査期日		5月21日	6月12日	月 日	月 日	月 日
開始時間		6:30	6:30			
終了時間		8:00	8:00			
天候、風		曇	晴			

個 体 数 内 訳	成鳥の数	2	4			
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)	0	0			
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)	0	0			
	個体数の合計	2	4			

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巢数の合計					

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項		一番抱卵の状態 だが無卵。			
------	--	------------------	--	--	--

昨年との環境の変化	重信川ではコアジサシが見られず、昨年同様「坊ちゃんスタジアム」(野球場)の駐車場にいる。6月17日試合があり、6月20日は10時間で200mmの大雨(この地方の6月1か月分)で冠水。その後2回、重信川沿いや同所に行ってみるが成鳥を1羽も見ない。
-----------	--

調査地名: 重信川

アンケートにお答えください

- | | |
|--------------------------------|---|
| 1. 調査地の環境区分 | |
| [野球場の駐車場 |] |
| 2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。 | |
| [|] |
| 3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。 | |
| [約1年前 |] |
| 4. 最寄りの水辺環境との距離。 | |
| 約[100]m 水系名[重信川 |] |
| 5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。 | |
| [増水による水没・一時的な多量な駐車 |] |
| 6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。 | |
| [可能性は低い |] |
| 7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。 | |
| [|] |

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：響灘埋立地

調査期日		5月27日	6月16日	7月8日	月 日	月 日
開始時間		6:30	13:30	14:00		
終了時間		10:00	17:00	17:00		
天候、風		晴・西の風1	晴・北の風1	晴・西の風1		
個 体 数 内 訳	成鳥の数	6	0	0		
	幼鳥の数（飛翔可能な 状態まで成長したもの）					
	雛の数（飛翔力ないが、 巣から離れているもの）					
	個 体 数 の 合 計					
巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
巢 数 の 合 計		0	0	0		
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵（放棄された卵数）					
	その他・不明	0	0	0		
特記事項		響灘埋立地の西に造成された新しい埋立地の上空でアジサシsp100羽が飛翔していた。				
昨年との環境の変化		昨年のコロニーのあった地域は植物の繁茂したところと新しくパイプライン等の工事が行われていたところなどがあった。 西に造成された新しい埋立地は立ち入り禁止。				

調査地名：響灘埋立地

アンケートにお答えください

- | | |
|--------------------------------|---|
| 1. 調査地の環境区分 | |
| [造成地 |] |
| 2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。 | |
| [湾岸施設・工事用地 |] |
| 3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。 | |
| [約15年前 |] |
| 4. 最寄りの水辺環境との距離。 | |
| 約[10]m 水系名[響灘 |] |
| 5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。 | |
| [造成工事・草本類の繁茂 |] |
| 6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。 | |
| [わからない |] |
| 7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。 | |
| [|] |

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 人工島

調査期日	6月9日	月 日	月 日	月 日	月 日
開始時間	8:29				
終了時間	12:40				
天候、風	晴、弱				

個 体 数 内 訳	成鳥の数	3				
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)	0				
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)	0				
	個 体 数 の 合 計	3				

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巢					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巢					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
巢 数 の 合 計	0					

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項					
昨年との環境の変化	砂地が大きく減少している。				

調査地名：人工島

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[造成地]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[北九州新空港]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[約15年前]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[]m 水系名[周防灘]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[造成工事・草本類の繁茂]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[しない]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 吉富漁港

調査期日	6月3日	6月10日	7月8日	月 日	月 日
開始時間	11:45	13:15	10:15		
終了時間	12:00	13:30	10:30		
天候、風	晴	曇	晴		

個 体 数 内 訳	成鳥の数	0	0	0		
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)	0	0	0		
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)	0	0	0		
	個 体 数 の 合 計	0	0	0		

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
巢 数 の 合 計						

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項					
昨年との環境の変化	アスファルト舗装が半分以上進んだ。				

調査地名：吉富漁港

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。
[漁港]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[]m 水系名[]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[人のいたずら・捕食者(犬)]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[可能性は低い]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 菊池川

調査期日		5月26日	6月9日	6月16日	月 日	月 日
開始時間		12:00	14:00	12:00		
終了時間		14:00	16:00	14:00		
天候、風		晴	晴	晴		

個 体 数 内 訳	成鳥の数	0	0	0		
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	0	0	0		

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巣 数 の 合 計	0	0	0		

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項					
昨年との環境の変化	草本類の繁茂、四駆車の乗り入れ。				

調査地名: 菊池川

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[河川敷]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[不明]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[]m 水系名[]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[レクリエーション(四駆等)・草本類の繁茂・増水による水没]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[可能性は低い]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 菊池川河口(1)

調査期日	4月10日	4月15日	4月26日	5月7日	5月12日
開始時間	8:24	10:00	8:40	7:30	8:20
終了時間	11:00	12:00	11:00	10:00	12:30
天候、風	晴	晴	晴	晴	晴

個 体 数 内 訳	成鳥の数	17	5	8	2	5
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個体数の合計	17	5	8	2	5

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巣数の合計	0	0	0	0	0

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項			河川工事中、ダン ブが多い。	河川の測量。	ジェットスキーをし ていた。2台。
昨年との環境の変化					

調査地名：菊池川河口(1)

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[河川敷]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。
[港・堤防沿いの小波ブロック]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[]m 水系名[]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[造成工事・増水による水没]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[可能性は低い]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 菊池川河口(2)

調査期日	5月26日	6月9日	6月16日	月 日	月 日
開始時間	10:30	13:00	11:00		
終了時間	12:00	14:00	12:00		
天候, 風	晴	晴	晴		

個 体 数 内 訳	成鳥の数	2	1	3		
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数 (飛翔力ないが, 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	2	1	3		

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巢					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巢					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巣 数 の 合 計	0	0	0		

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵 (放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項					
昨年との環境の変化	港の造成、河岸・海岸の堤防に沿って小波ブロック。				

調査地名: 菊池川河口(2)

アンケートにお答えください

- | | | |
|--------------------------------|----|------|
| 1. 調査地の環境区分 | [|] |
| 2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。 | [|] |
| 3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。 | [|] |
| 4. 最寄りの水辺環境との距離。 | | |
| 約[|]m | 水系名[|
| 5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。 | [|] |
| 6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。 | [|] |
| 7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。 | [|] |

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 熊本港から菊池川河口

調査期日	5月26日	6月9日	6月16日	月 日	月 日
開始時間	9:30	12:00	10:00		
終了時間	10:30	13:00	11:00		
天候、風	晴	晴	晴		

個 体 数 内 訳	成鳥の数	0	0	0		
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	0	0	0		

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巣 数 の 合 計	0	0	0		

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項					
昨年との環境の変化	海岸に裸地の造成地があった。繁殖の可能性は無いだろう。				

調査地名: 熊本港から菊池川河口

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[造成地]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[1500]m 水系名[坪井川]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[可能性は低い]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 熊本港

調査期日	5月26日	6月9日	6月16日	月 日	月 日
開始時間	7:00	10:30	8:00		
終了時間	9:30	12:00	10:00		
天候, 風	晴	晴	晴		

個 体 数 内 訳	成鳥の数	0	0	0		
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)	0	0	0		
	雛の数(飛翔力ないが, 巣から離れているもの)	0	0	0		
	個 体 数 の 合 計	0	0	0		

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
巣 数 の 合 計	0	0	0			

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項					
昨年との環境の変化	カラスが高く飛んでいた。タヌキのフンが2ヶ所あった。今年は成鳥も巣も見られなかった。				

調査地名: 熊本港

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[砂丘海岸・造成地]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[港]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[約7～8年前]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[1000]m 水系名[白川]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[造成工事・捕食者(カラス・タヌキ)]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[可能性は低い]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 余水埋立地

調査期日	6月3日	6月10日	7月8日	月 日	月 日
開始時間	11:15	12:45	9:45		
終了時間	11:30	13:00	10:00		
天候、風	晴	曇	晴		

個 体 数 内 訳	成鳥の数	0	0	0		
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)	0	0	0		
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)	0	0	0		
	個 体 数 の 合 計	0	0	0		

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巣 数 の 合 計	0	0	0		

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項					
昨年との環境の変化	隣地の今津干拓地に土砂を運び去っている。				

調査地名：余水埋立地

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[造成地]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[土砂礫の一時保管]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[]m 水系名[]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[造成工事・捕食者(犬)]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[わからない]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：八坂川河口

調査期日	5月20日	6月2日	6月10日	7月2日	7月8日
開始時間	13:00	16:00	9:00	16:00	12:00
終了時間	13:30	16:30	9:30	16:30	12:30
天候, 風	晴	晴	曇	晴	晴

個 体 数 内 訳	成鳥の数	2	2	2	0	0
	幼鳥の数（飛翔可能な 状態まで成長したもの）	0	0	0	0	0
	雛の数（飛翔力ないが、 巣から離れているもの）	0	0	0	0	0
	個体数の合計	2	2	2	0	0

巣の数の内訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
巣数の合計		0	0	0		

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項					
昨年との環境の変化	埋立地の約半分が工場が建設された。				

調査地名: 八坂川河口

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[造成地]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。
[工場]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[0]m 水系名[守江湾]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[人のいたずら・捕食者(犬)・草本類の繁茂]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[可能性は低い]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：豊後高田市 桂

調査期日	6月3日	6月10日	7月8日	月 日	月 日
開始時間	10:30	15:00	7:45		
終了時間	10:45	15:30	8:00		
天候、風	晴	曇	晴		

個 体 数 内 訳	成鳥の数	0	0	0		
	幼鳥の数（飛翔可能な 状態まで成長したもの）	0	0	0		
	雛の数（飛翔力ないが、 巣から離れているもの）	0	0	0		
	個 体 数 の 合 計	0	0	0		

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巣 数 の 合 計					

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵（放棄された卵数）					
	その他・不明					

特記事項					
昨年との環境の変化					

調査地名: 豊後高田市 桂

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[造成地]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[0]m 水系名[広瀬川]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[草本類の繁茂]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[可能性は低い]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 今津干拓(1)

調査期日		5月12日	6月3日	6月5日	6月10日	7月8日
開始時間			10:00		11:30	9:00
終了時間			11:00		12:30	9:30
天候、風			晴		曇	晴
個 体 数 内 訳	成鳥の数		63		242	0
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)		0		0	0
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)		0		0	0
	個 体 数 の 合 計	73	63	30	430	0
巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巢					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巢					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
巢 数 の 合 計			0		0	0
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					
特記事項		合計数は各定点 からの総数。何羽 かは重複の可能 性がある。つがい になっている様子 は見られない。		今津干拓地(ダイ ハツ用地)の沈砂 池において多数 の採餌行動・飛翔 が見られた。	今津干拓地で約 230羽、県道近く で約200羽確認。 県道側のコロニー では繁殖行動を 行っている様子。	
昨年との環境の変化		大分ダイハツ工場の建設が始まった。				

調査地名: 今津干拓(1)

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[造成地]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分ければお書き下さい。
[自動車工場]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[]m 水系名[]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[わからない]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 今津干拓(2)

調査期日	7月20日	月 日	月 日	月 日	月 日
開始時間	10:00				
終了時間	10:30				
天候、風	晴				

個 体 数 内 訳	成鳥の数	0				
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)	0				
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)	0				
	個 体 数 の 合 計	0				

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
	巣数の合計		0			

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項					
昨年との環境の変化					

調査地名：今津干拓(2)

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[]

4. 営巣地の地表の状況は何ですか。

[]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[]m. 水系名[]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 木崎浜海岸

調査期日		5月29日	6月11日	6月23日	月 日	月 日
開始時間		11:12	10:44	11:48		
終了時間		12:00	11:48	12:30		
天候、風		晴・東	晴	小雨		
個 体 数 内 訳	成鳥の数	151	1187	709		
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計					
巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵	6	4	7		
	2卵	9	8	8		
	3卵	11	13	3		
	その他	2		1		
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛			2		
	1卵2雛		2			
	2卵1雛		1			
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛		1	1		
	2雛					
	3雛		1			
	その他					
	その他					
巢 数 の 合 計		28	30	22		
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥			1		
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					
特記事項			アジサシ154。	アジサシ81。		
昨年との環境の変化		変化なし。				

調査地名: 木崎浜海岸

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[砂浜海岸]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分ければお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[約5年前]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[隣接]m 水系名[清武川]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[捕食者(ハシボソガラス・トビ)・レクリエーション(ゴルフ練習・散歩)・強風・豪雨]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[多分繁殖する]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

環境省委託業務報告書
平成13年度定点調査報告書
平成14年3月15日

受託者 東京都杉並区和田 3-54-5
財団法人 日本鳥類保護連盟

